



## ナゴヤ学びのコンパス



HALLOWEEN

去る9月、名古屋市は、名古屋市立学校園すべての教職員と、子どもたちに関わる全ての大人が、共通の認識をもって教育に取り組めるよう、令和6年度からの教育に関する指針『ナゴヤ学びのコンパス』を策定しました。ここには、「大人が指導しない限り子どもは学ばないし、学べない」というこれまでの子ども観を改めるよう記載されています。現在の教育学理論では、「子どもは、適切な環境を設定すれば、試行錯誤しながら主体的に学びを深め、発達に必要なものを身に付けることができる」と考えられています。

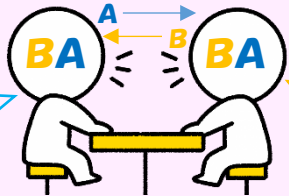
『ナゴヤ学びのコンパス』は、この子ども観を基にしており、学校教育の中では、特に次の3点を重視するよう求めています。①「一方通行の指導方法を見直し、子どもの思いや願いを尊重し、支援すること」、②「子どもと対話すること」、③「子どもの主体性を育み、挑戦しようとする姿を大切にすること」。浄心中学校では、この『ナゴヤ学びのコンパス』について職員研修を行い、教育活動の捉え直しと再構築の必要性を確認しました。その上で、教育活動のキーワードを「主体性」「自治活動」とし、教師の役割は「環境設定（主体的に学ぶことができるテーマ設定）」であるという共通認識をもちました。

指導…目的に向かって教え導くこと  
支援…支え助けること

意欲的…ある物事を成し遂げようと思う積極的な気持ち  
主体的…他のものによって導かれるのではなく、自己の  
純粋な立場において行うさま

対話とは？

Aだと思うよ  
ABがいいね



Bだと思うよ  
ABがいいね



現在、学校だより7月号でお知らせしましたように、生徒会役員が生活のきまり（校則）の見直しを進めています。この活動に、『ナゴヤ学びのコンパス』の考え方を取り入れ、全校生徒が、よりよい学校生活を目指して主体的・自治的に活動することができるよう取り組んでいます。基本的に、生活のきまりの改定に向けてのスケジュール作成を含め、すべて生徒主体で活動をしています。生徒たちの取り組み状況によって、生活のきまりがこまめに変更される場合がありますが、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

## ☆お知らせ☆



お知らせ



### 合唱発表会について

11月1日（水）に、名古屋市公会堂で合唱発表会を実施します。参観していただける人数に制限はございませんが、学年ごとの入れ替え制といたしますので、ご了承ください。詳細は、先日お配りしました文書をご覧ください。